

報道関係各位

平成27年8月24日

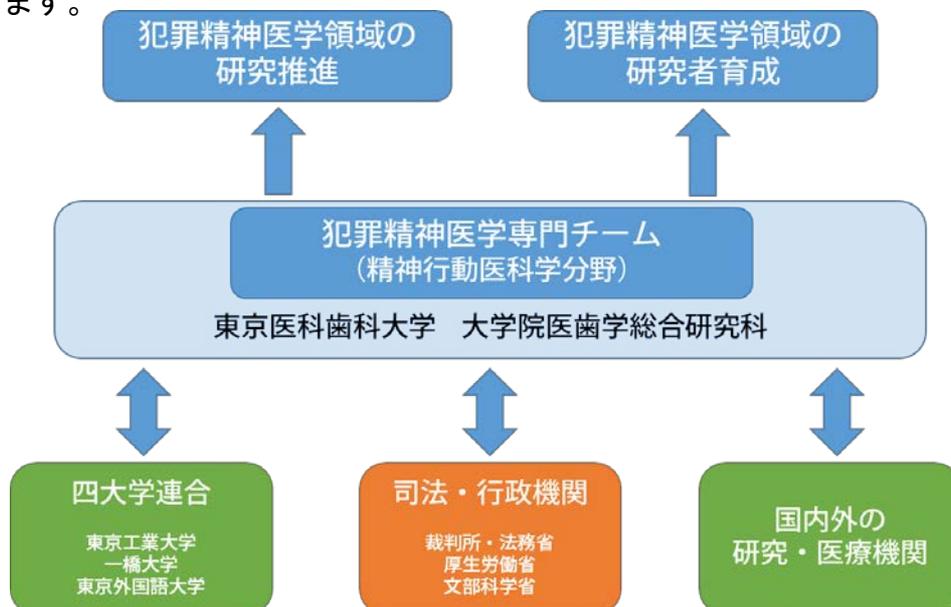
国立大学法人 東京医科歯科大学

東京医科歯科大学、犯罪精神医学領域の研究・教育体制を整備 — 国内大学唯一の犯罪精神医学専門チーム —

【ポイント】

- 東京医科歯科大学は犯罪精神医学領域の研究・教育体制を強化するため、大学院医歯学総合研究科精神行動医科学分野内に国内の大学として唯一の犯罪精神医学領域専門の研究・教育チームを設置し、平成27年9月1日より活動を開始します。
- 精神行動医科学分野がもつ精神医学の強力な研究体制を基盤にして、学内の関係諸講座、四大学連合等を活用した他領域の専門家、司法関連機関の実務家、海外の専門研究機関等との連携を通じて、多様な現場のニーズに対応し、成果を広く社会に還元します。
- これにより、本邦の犯罪精神医学領域の研究、および将来の研究者育成を推進します。

本学では犯罪精神医学講座を昭和27（1952）年に全国に先駆けて設置して以来この領域での主導的な役割を果たし名だたる犯罪精神医学者を輩出してきました。本年9月より大学院医歯学総合研究科精神行動医科学分野内で犯罪精神医学専門チームとして再始動します。精神医学の専門知識と技術を応用し大学内外、国内外の専門家・実務家との幅広い連携を通じて、犯罪の原因、対策、法的システムなど多様な課題を解決する実践的な研究を行います。ますます高まる本領域の専門家へのニーズに応える若手精神科医を育成する役割も担っていきます。



【精神行動医科学分野 西川徹主任教授のコメント】

犯罪精神医学とは、精神医学の専門分野のひとつです。精神医学の専門知識と技術を応用して、犯罪と犯罪者のない社会に向けた研究および実務とともに、これに携わる人材養成のための教育を行います。すなわち、犯罪がおこる生物・心理・社会的要因、犯罪の予防に役立つ要因、精神鑑定の方法、刑事責任能力の判断方法、関連する法律や制度などについて研究し、成果を実践に活かすもので、社会的に極めて重要な役割を担うために近年益々必要性が高まっている領域です。このたび始動するチームでは、学内と四大学連合における関係諸講座、各種司法関連機関、さらに海外の専門研究機関等との連携を通じて、多様な現場のニーズに対応し、成果を広く社会に還元します。そして、この先端的な研究と実践をおこなう環境のなかで、本領域の将来を支える専門の精神科医および研究者の育成を目指します。

略歴

西川徹（にしかわとおる）精神科医・医学博士：東京医科歯科大学医学部卒業後、同大学の医学部附属病院精神科および大学院で精神医学を学ぶ。現、国立精神・神経医療研究センター神経研究所疾病研究第三部（精神疾患研究部門）室長（昭和62年）、同部長（平成4年）を歴任し、平成11年より現職。精神保健指定医、精神科専門医。

【岡田幸之 犯罪精神医学担当教授のコメント】

このたび犯罪精神医学担当教授を拝命することとなりました。私はこれまで司法精神医学者として、多くの精神鑑定や研究プロジェクトを担当し、成年後見制度（平成12年）、医療観察法（平成15年）、裁判員裁判（平成21年）についても施行準備から携わってきました。この領域に対する社会的ニーズは高く、取り組むべき課題も山積しています。しかし、その専門家は少なく、教育の機会も不足しています。犯罪精神医学をあらためて専門学術領域として確立し、将来この領域を支えて行く人材を育成すべく教育にも注力する所存です。

略歴

岡田幸之（おかだたかゆき）精神科医・医学博士：筑波大学大学院で犯罪精神医学を学ぶ。平成7年より本学難治疾患研究所助手、助教授、寄附講座部門教授、平成15年より国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所司法精神医学研究部精神鑑定研究室長、平成23年より同部長を歴任。本学着任後も同センター客員研究員として連携を進める。精神保健指定医、精神科専門医。

【問い合わせ先】

東京医科歯科大学 広報部広報課

〒113-8510 東京都文京区湯島 1-5-45

TEL:03-5803-5011 FAX:03-5803-0272 E-mail:kouhou.adm@tmd.ac.jp